

[Virtual] Cisco Data Centerコース リモートラボへの接続要件 事前接続テスト手順書



1. はじめに ～本資料の対象コース～
2. リモートラボの接続要件の確認
3. リモートラボへの接続テスト

※ コースお申込み前に、要件を満たしているか必ず接続テストを行ってください。

1. はじめに ～本資料の対象コース～

本資料は、以下のVirtual Classroomコースで使用するリモートラボへの接続テストの手順書です。

- CCNA Data Center BOOT CAMP ～DCICT v1.0 対応
- 速習Cisco Nexus実装編 ～DCUFI v5.0対応～
- 速習Cisco UCS実装編 ～DCUCI v5.0対応～
- Troubleshooting Cisco Data Center Unified Fabric «DCUFT» v5.0
- Troubleshooting Cisco Data Center Unified Computing «DCUCT» v5.0

2. リモートラボの接続要件の確認

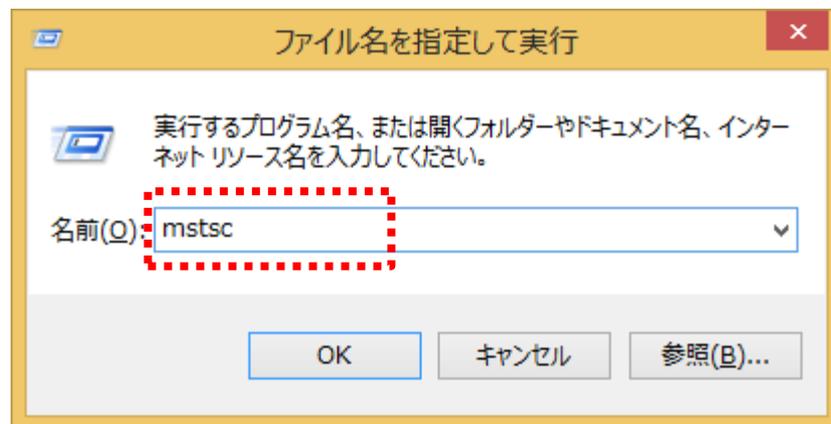
受講者用の環境として、以下をご用意ください。

1. インターネット接続
2. ファイアウォールがある場合は以下のポート番号の開放
 - TCPポート: 3389、 UDPポート: 3389
3. リモートサイトのPCへリモートデスクトップ接続(RDC)ができるPC
 - リモートデスクトップ接続(RDC)とは?
 - Windowsコンピュータに付属している標準のリモートデスクトップ接続です。

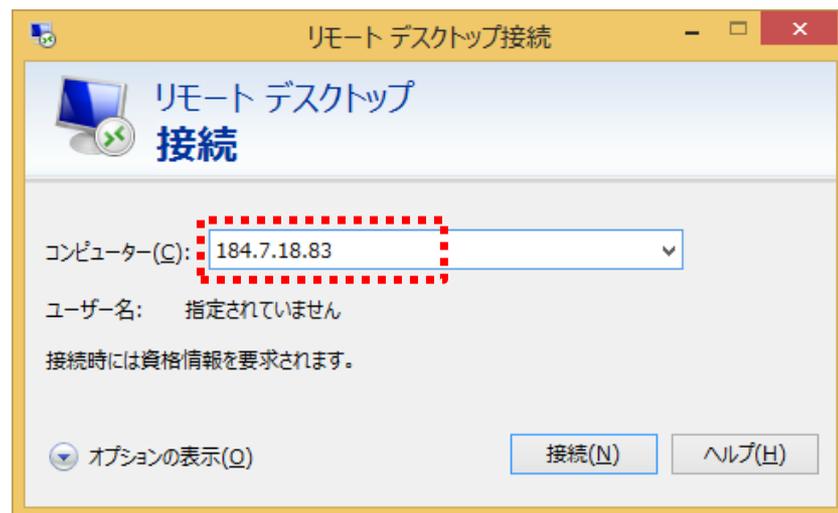
3. リモートラボへの接続テスト 1/2

以下の手順にしたがって、リモートラボ環境へ接続テストを行います。

1. [スタートボタン]/[Windowsキー]をクリックし、
[ファイル名を指定して実行]から
「**mstsc**」コマンドを入力し、
[リモートデスクトップ接続]のウィンドウを
立ち上げます。



2. [コンピュータ]に、以下のアドレスを入力し、
[接続(N)]をクリックします。
 - **184.7.18.83**



3. リモートラボへの接続テスト 2/2

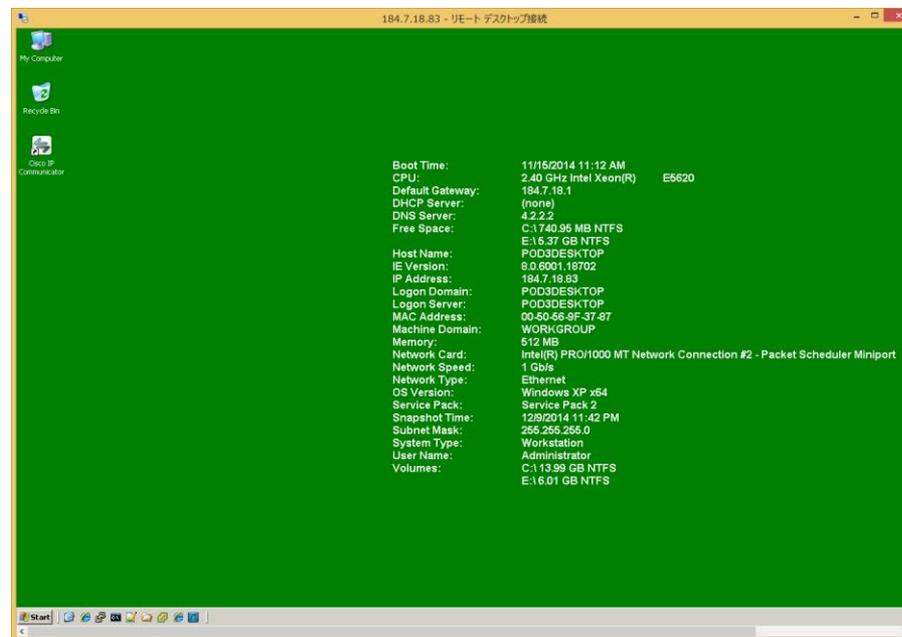
3. Windowsのログイン画面に、以下のユーザ名・パスワードを入力し、[OK]をクリックします。

- User name: **administrator**
- Password: **NterOne1!**



4. ログインできたら、事前の接続テストは完了です。

5. 画面上の[×]マークをクリックし、リモートデスクトップ接続を切断してください。



※ コースお申込み前に、要件を満たしているか必ず接続テストを行ってください。



TRAINOCATE